

半田市長

榊原純夫 様

半田市政に関する 要望について

平成 25 年 7 月 12 日

半田商工会議所

要 望 書

日頃は当所事業活動にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてご高承のごとく、本年５月に愛知県防災会議が公表した南海トラフ巨大地震による市町村ごとの被害想定によれば、半田市も甚大な被害発生が想定されています。今後とも当市で安心して生活し、企業活動を展開していくためには、橋梁耐震化の早期完工をはじめ、命を守る防災・減災対策の速やかな実施が必要です。

そして、将来に亘る当市経済の安定的な発展と地元雇用の確保を図るためには、企業誘致用地の確保、整備促進を進めるとともに、当市の持つ企業立地特性をＰＲし、積極的な企業誘致を図ることが必要です。

また経営基盤の脆弱な中小企業においては、デフレからの脱却が出来ない中、燃料や原材料価格の上昇により経費が増加するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。自助努力だけでは限界があり、行政等による需要喚起支援策が必要不可欠であります。

現在、知多半島広域観光推進について、次年度以降の体制整備に向けた検討が行われていますが、更なる推進のためには行政の安定的な支援が必要です。また、当市においては、醸造のふるさととしての個性を活かした観光振興、地域活性化への積極的な取組みがこれからますます重要となってきます。

当所が昨年、要望申し上げた防災対策をはじめ、地元企業の受注機会の確保対策、観光振興、商業振興、人材育成等の支援などについてご高配をいただいているところではありますが、将来を見据えた新たな地域経済の活力創造に向け、上記の観点を踏まえ、下記事項を要望申し上げますので、特段の配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

【 ．防災対策の強化推進】

1. 防災・減災の強化と緊急避難先の確保

- ・市内にある橋梁、特に沿岸工業地区を結ぶ橋梁耐震化の早期完工
- ・乙川北部地区と沿岸工業地区を結ぶ幹線道路の早期整備
- ・衣浦大橋（北側橋梁）の早期架け替え整備による減災強化
- ・老朽化公共インフラの早期更新整備による減災強化
- ・耐震診断、耐震改修など、事業所が備えるべき防災・減災・避難対策、各種施策の周知強化
- ・海拔の低い地域住民等が安全・迅速に避難できるよう、市内にあるオフィスビル・マンション等と提携した、緊急避難先の更なる確保と周知強化

2. 防災行政無線等災害情報伝達手段の強化

- ・津波発生時に被害が予想される地域への迅速な災害情報伝達を図る、全沿岸地域をカバーする防災行政無線の増設強化

3. 防災対策への助成制度創設等による支援強化

- ・耐震化が必要な事業所等への助成制度の創設
- ・木造住宅耐震改修工事助成制度の中小企業事業所への対象拡大

【 ．企業誘致の積極的推進】

1. 企業誘致用地の早期確保

- ・企業誘致用地の整備促進
- ・工場集積地域の指定による進出誘導の強化

2. 企業誘致推進体制の早期整備

- ・企業立地担当課設置による推進体制の強化
- ・一定期間の固定資産税減免等、優遇措置の早期策定
- ・法人市民税超過課税の撤廃

3. 地域との共生

- ・進出企業に対する地域経済団体及び自治会への加入指導

【 ．中小企業対策の充実】

1. 公共事業の地元企業への優先かつ適正価格での発注促進

- ・ 地元中・小規模企業への優先発注並びに受注機会の創出を考慮した入札制度の見直し
- ・ 国土交通省積算単価に準拠した適正発注価格への見直し
- ・ 低価格入札を防ぐため、大手企業のランクダウン入札参加の見直し
- ・ 公的備品購入時における地元商店の積極的利用並びに調達状況の更なる情報公開
- ・ 公共事業の市外受注企業に対する地元企業活用への更なる指導

2. 地元消費喚起の促進

- ・ 地元消費の喚起による景気浮揚、地域経済の活性化、そして市内商業・サービス業を対象とした、地元消費の喚起の対策の実施
- ・ 地元消費の喚起による景気浮揚、地域経済の活性化、そして市内建設業振興を目的とする「プレミアム建設券」（市内建設業者のみ受注限定）の発行による補助
- ・ 木造住宅の耐震化と地元企業への受注促進のため、今年度で2年目となった『半田市耐震関連地域経済活性化推進事業補助金』の継続実施

3. 商業振興と創業者への支援

- ・ 空き店舗対策事業の平成26年度以降の継続実施並びに対象条件の緩和
- ・ 創業者への店舗・事務所・工場等の家賃補助制度の創設

【 ．観光・文化振興の推進】

1. 知多半島広域観光の推進

- ・ 平成26年度以降の安定的な予算確保
- ・ 知多半島他市町に対する積極的な先導
- ・ 知多半島広域観光案内窓口の設置

2. 山車・蔵・南吉、赤レンガを中心とした観光振興策の推進

- ・ 「山車のまち半田」を象徴するシンボル施設「山車会館」の建設
- ・ 醸造のふるさとならではの観光振興・地域活性の推進、当所創立120周年を機とした「醸-KAMOSU-」の取り組み支援、「知多酒」の普及にかかる条例化
- ・ 中心市街地の賑わい創出と連動した、まちなかに溢れる「南吉の世界」の推進
- ・ 半田赤レンガ建物整備事業の推進、及び常時公開に向けた活用検討の推進

3. 観光案内・情報発信の推進

- ・ 観光情報発信強化に向けた、知多半田駅前観光案内所の平成26年度以降の継続運営

4. 半田の文化振興推進

- ・プロオーケストラの「半田定期演奏会」の実現
- ・文化振興を図る官民一体の組織形成

【 ．都市基盤・環境整備の推進 】

1. 道路網の早期整備

- ・衣浦大橋の抜本的渋滞緩和策としての衣浦海底トンネル通行料の低廉化
- ・交差点（亀崎町 6）改良等、潮干橋から国道 247 号への交通渋滞緩和対策促進
- ・衣浦海底トンネル利便性向上に向けた通行料徴収施設の ETC 化

2. 半田市のホームページを活用した市内工事情報の提供

- ・交通渋滞による事業活動遅延を回避するための、市内工事情報の早期提供

3. エネルギー対策の強化

- ・太陽光発電システム設置に係る事業所向け補助制度の創設等による代替エネルギーの活用推進
- ・省エネルギー化促進のため、事業所（工場・店舗等）における L E D 照明設備導入に対する補助制度の創設

【 ．人材育成の推進 】

- ・本年 3 月に提言した「教育改革への具体的提言」について、当所と連携して具体的な動きをつくるとともに、フォローアップの実践

平成 25 年 7 月 12 日

半田商工会議所 会頭 榊原卓三